

応用生物学部 応用生物化学科



●学科紹介とミニ実験

前半はどんなことを学ぶの？入学するには何が必要？卒業後はどうしてるの？など、皆さんが知りたい学科のことをお話します。後半は応用生物化学科の実験を少し体験してみます。さまざまな化学反応を行うために試薬を混ぜ合わせるのに使う道具がピペットマンです。1リットルの100万分の1という微量がどれだけか、自分の目で見てください。

応用生物学部 環境生物科学科



●学科紹介(30分)

●ミニ実験:長谷川浩一先生「寄生虫で害虫駆除、生物農薬大実験(30分)」

科学技術の発展により、2050年には世界人口が100億人に達すると見込まれています。十分な食糧を確保するには、農作物の約40%を失わせる病害虫の制御が重要であり、生物の力で害虫を抑える「生物農薬」の開発が世界的に進められています。本実験では、昆虫体内に侵入して殺虫する昆虫病原性線虫の生態を観察し、持続可能な農業に貢献する生物農薬としての可能性を学びます。

応用生物学部 食品栄養科学科 食品栄養科学専攻



●専攻紹介+施設・研究室見学ツアー

食の未来を支えるバイオサイエンスを学ぶ専攻の特色を、科目内容や実験・実習、取得可能な資格、就職率・進路まで凝縮して紹介します。

見学ツアーでは、食品開発研究施設の試作機器や分析・評価装置、食品の機能性を研究している研究室を巡り、大学ならではの「学びの環境」を体感できます。

応用生物学部 食品栄養科学科 管理栄養科学専攻



〈1回目〉

●そのスポーツ飲料、本当に効果的？ トップ選手への栄養サポート術&比較実験

プロの現場で行う栄養指導とスポーツ飲料の効果科学的根拠から解説。複数のドリンクを自作し、勝利の黄金比を科学的に体感しよう！

〈2回目〉

●未利用資源×バイオサイエンスの 最前線へ！

サポテンや柑橘の皮が「未来の食品」や「紙」に変わる？大学・地域・企業がタッグを組んだ研究をご紹介します。科学の力で地域を救う循環システムと一緒に体験しよう！